

# 研究レポート No.610



## 稲発酵粗飼料に調製した「つぶゆたか」の飼料特性と収穫適期

### 【成果概要】

岩手県が育成した非主食用水稻品種「つぶゆたか」を稲発酵粗飼料に調製した場合、推定 TDN 収量は 800kg/10a 程度見込めます。収穫適期は黄熟初期からであり、稲体水分が低いいためダイレクト収穫が可能です。

表1 各品種黄熟期の収量性

品種名	試験年度	試験地	出穂期 (月/日)	サンブ リング日	生草収量 (kg/10a)	乾物収量 (kg/10a)	推定TDN収量 (kg/10a)	指数値
つぶゆたか	H22	北上市(農研)	8/2	9/7	2987	1287	814	134
もち美人	H22	北上市(農研)	7/31	9/2	2494	1011	609	100
べこあおば	H22	北上市(S農家)	8/5	9/24	5480	1666	1123	
ふくひびき	H22	北上市(S農家)	8/3	9/15	3645	1444	944	

(参考)

「べこあおば」、「ふくひびき」は「つぶゆたか」と栽培圃場が異なるため、施肥条件、栽植密度、移植期等が異なる。指数値はもち美人を100とした時の数値

表2 各品種黄熟期に調製したサイレージの飼料成分と栄養価 (DM)

品種名	水分 (%)	粗蛋白質 (%)	粗灰分 (%)	OCC (%)	Oa (%)	OCW (%)	推定TDN含量 (%)
つぶゆたか	60.7	4.9	9.0	42.7	10.1	48.3	63.3
もち美人	62.6	5.2	9.9	40.1	8.4	50.1	60.2
べこあおば	67.0	9.3	7.3	47.0	11.7	45.7	67.4
ふくひびき	62.2	6.4	6.5	40.1	12.5	53.4	65.4

(参考)

TDN推定式は  $-5.45+0.89 \times (OCC+Oa)+0.45 \times OCW$

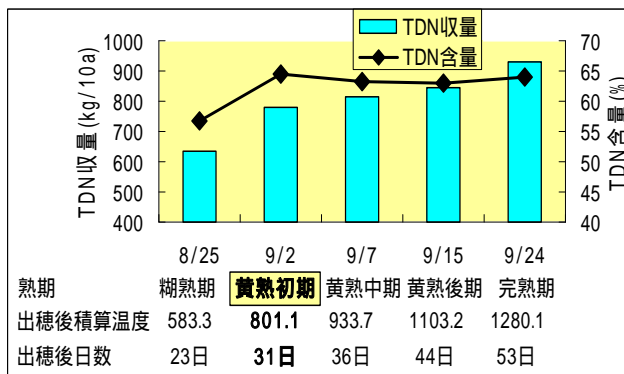


図1 つぶゆたかのTDN収量とTDN含量の経時的変化

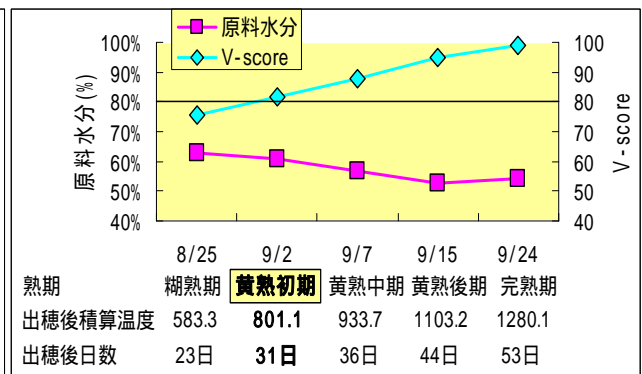


図2 つぶゆたかの原料水分とV-scoreの経時的変化

### 【留意事項】

- この結果は、平成 22 年単年のものです。
- 「ふくひびき」、「べこあおば」は「つぶゆたか」と別の圃場で栽培しており、また飼料用稲としては熟期も異なるため参考品種としています。
- この結果は全て乳酸菌資材を添加し、パウチ法で調製したものです。
- 適用地帯は盛岡以南の北上川流域標高 200m 以下（つぶゆたか栽培適地）です。